



みんなが元気な一年でありますように。

新学期が始まり、新入園児さんも進級児さんも、少しずつ新しい生活に慣れ始めていたところでしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、登園自粛を5月6日までとさせていただきます、さらに、5月31日までの延長をお願いすることとなりました。保護者の皆様には、急なお知らせだったにも関わらず、すぐに対応して頂きありがとうございました。

祖父母の方に保育をお願いされたり、家で仕事をしながら育児をされている方もたくさんおられることと思います。また、お仕事が休めない保護者の方も、さまざまな思いを抱えながら出勤されていることを考えると胸が痛みます。こんな時、不安な顔を子どもには見せてはいけなく、できるだけ明るく楽しく、家の中では叱らないで…と頑張っているお父さん、お母さん。時には、イラッとしたり泣きたくなるような時もあることでしょう。そのような時は、どうぞ、園に電話したり、息抜きでお子さんと一緒に来られるのもかまいません。子どもはなかなか大人が思うように動いてはくれませんかから、ふーっと一息入れることは大切です。しんどい時は、どうぞ、私たちを思い出してつぶやいていただければ嬉しいです。

また、日頃より、検温や手指消毒、マスクの着用にもご協力を頂きありがとうございます。園でも玩具や保育室の消毒、換気などあらゆることを実施して感染拡大防止に努めています。その中で、園ではお子さんの熱の目安を37.5度とさせていただきます。37.5度になったからすぐに連絡するというわけではなく、子どもの熱は変化が大きいので、食欲や睡眠、咳や鼻水、元気に遊んでいるかなど、いつもの様子と比べてお伝えさせていただきます。家に帰ると熱は下がっていたということも多いのですが、このような時です、一日様子を見て頂くなどしていただ

けると安心です。また、保護者の方におかれましても、マスクの着用と、発熱や咳などの症状があるときは、保育園に入ることはご遠慮ください。大切な命を守るために重ねてお願いいたします。

今年度は、子どもたちの楽しみにしていた行事も延期や中止となっています。参観日もなくなり、園での子どもたちの様子が気になっておられることと思いますが、ドキュメンテーションを園内に掲示してお知らせしています。また、今月から、保護者の皆様との連絡アプリ「キッズノート」の配信も始めていきます。ゆっくりと園の様子をスマートフォンで見て頂いて、保護者の方に元気パワーがプレゼントできればいいなと思っています。運動会やお泊り保育も延期となりましたが、理事長がいつも“ピンチはチャンス!”と言っています。こんな時だからこそ、「発見・驚き・感動」のみんなが楽しい保育と、そして、笑顔を失わないように、職員一同、子どもたちの興味・関心をくすぐることを乳児園でも幼児園でも計画中です。今年度の日出みみょう保育園のテーマは、「みんな一緒にびっくりポン!」としています。両園共に大きな園庭を持っていないからこそ、今までの環境を見直して、子どもたちが“やってみたい、触ってみたい”と思える新たな工夫と、刺激のある環境を子どもたちや職員と話し合いながら作っていきたくと思っています。さあ、プロジェクトが始まりますよ。

自粛期間があけて、久しぶりに登園する子どもたちには、安心して預けていただけるように、新学期と同じように一人ひとりに接していきます。困難な時ですが、みんなで支え合いながら、乗り越えていきましょう。一日を無事に終わられることに感謝しながら。

園長

ぽかぽかドキュメンテーション 5月



「みんな一緒にびっくりポン」 ～ころころスライダー編～

お母さんがいいよ～と泣いたり、ミルクを飲んでくれなかったりと新しい環境の変化を敏感に感じ取っていた子どもたちも、少しずつまわりへの興味が出てきていて、楽しそうに遊んでいるお友だちの存在へと少しずつ世界を広げているようです。こうして子ども同士の関わりの中で生まれるストーリーや、あそびの中で育まれる力を、「ぽかぽかドキュメンテーション」で保護者の方と共有していけたらと思っています。コロナ感染症が心配されますが、子どもたちと一緒にいられることに感謝し、毎日を楽しみたいと思います。

あ～あ～。コロコロ
したいのにな…



あ～れ～
できてる！
なんで？



落としたり、転がしたりするあそびが大好きな子どもたちです。ちょっと壊れかけたスライダーの前にすぐみのA君が座っていると、らいおんぐみのB君が来て、片手でスライダーのバランスをとりながら、玉を転がし始めました。“へ～すごい!!”と、驚いた様子のA君。近寄ってじーっとみていました。B君の工夫に気が付いたA君。あそびの中で、感じたり気付いたりする力が育まれていますね。すてきな異年齢の関わりでした。

わ～
すごい!



新入園児のCちゃん。
同じクラスのD君がスライダーを手で支えながら転がす様子を正座で見入っています。後ろ姿から真剣に見ている様子が伺えますね。お友だちの考えて工夫する姿に刺激されているようです。遊びは学びの一コマです。

乳児園主任

※日出みみょうホームページに、お家でお子さんと遊ぶ事例集「お家で楽しくあそぼう」シリーズを掲載しています。地域にお住まいの子育て中の方にも紹介してあげてください。